

## 本研究における試料・情報の利用に関するお願い

琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部では、2019年12月20日に学内人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の承認を受け、「自動多項目遺伝子検査システム Verigine の性能評価」という課題名の研究を行っています。

### 研究の概要

血流感染症において適切な抗菌薬治療の第一歩は、原因微生物を迅速に特定することです。そのため、微生物検査室は迅速かつ正確な検査結果の報告が求められており、近年多くの施設で遺伝子検査が導入されています。今回、我々は血液培養陽性検体における自動多項目遺伝子検査システム Verigine の菌種同定結果と従来法の結果を比較することで、その性能を評価することを目的としています。

### 研究の対象

倫理審査委員会承認後～2020年3月31日の期間に琉球大学医学部附属病院において血流感染症が疑われ、血液培養検体が採取された症例を対象とし、試料としては血液培養陽性検体の培養液の残余を用いる。

### 研究に使用する試料の個人情報について

当院において感染症診療目的で採取され、検査が終了し、廃棄される予定の残余検体を試料として測定に使用します。試料は匿名化して本研究専用の番号を付けます。自動多項目遺伝子検査システム Verigine と従来の検出法の結果の比較の際には研究専用番号と患者氏名などの個人情報を照合する必要がありますが、この照合作業は研究責任者が指名する研究に関わらない個人情報管理者のみが行い、あなたの個人情報が漏れることのないように厳重に管理いたします。また、本データは本研究終了報告から5年を経過した後、速やかに破棄するものとします。

### 研究に使用する試料・情報の種類

試料：血液培養陽性検体の培養液の残余

情報：菌種同定結果、薬剤感受性結果およびその結果報告時間 等

研究期間：倫理審査委員会承認後 ～ 2020年3月31日

研究責任者 琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部 部長 前田 士郎

本研究の試料・情報として使用されることを拒否される場合は、下記連絡先に申し出て下さい。研究を拒否されても何ら不利益になることはありません。申し出をいただいた後には本研究の試料・情報として一切使用しないようにいたしますが、学会・論文発表後は対応いたしかねます。また、本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料は希望に応じて入手または閲覧可能です。ご希望の際には下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

本研究の概要等に関するお問い合わせ先：  
琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部 細菌検査室  
電話番号：098-895-3331（内線 3332）平日 9時～17時まで  
担当者：上地 幸平（主任臨床検査技師）